

# 景観づくり部門 大賞

## 「与路島サンゴ石垣」





所在地：瀬戸内町与路

活動団体：与路島サンゴ石垣等史跡環境保護組合

## ■概要

与路島は、奄美大島の最南端に位置する人口約100人の島である。この島では地域資源であるサンゴ石垣を活かした景観づくりが行われており、植栽と相俟った南島特有の生活に根ざした美しい景観が創出されている。



## ■講評

本県において、与路島に見られるようなサンゴ石垣の復元保護、石積み技術の習得・継承を目的として設立された団体は例を見ないところであり、地域特性のある景観が育まれた成果である。

地道な地域景観の保全と整備の必要性を提示し、この先を見据えた取組、島内外への波及効果、町、住民との協働等において総合的に高く評価できることから大賞とする。

地域の資源・文化を活かしているこの取組が、継続的に行われ、今後も、周辺サンゴ礁の保護とともに、サンゴ石垣が保全育成されていくことを期待したい。



© 浜田 太

(写真：瀬戸内町, (株)トライ社, (株)エアポートTVネットワークジャパン)